

令和7年度（2025年度）事業計画

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

【概要】

主たる助成では、円安の影響で海外短期留学の応募が減少し100万円の減少。
 研究会助成では開催が1件減り30万円の減少。
 コロナ明けで殺到した昨年度からやや落ち着いた海外研究医受入れ助成は5件減少しましたが、
 日本国内の滞在費高騰を考慮して10%の暫定値上げを行い、トータルでは145万円の減少となりました。
 その他の部分でやや増加していますが、トータルでは令和7年度の事業計画は、前年度比177万円減の
 6,583万円としました。

【内容】

提 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,800万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2件 研究助成(B) 38件 多施設共同研究助成(新規) 2件 多施設共同研究助成(2年次分) 2件 多施設共同研究助成(3年次分) 3件
	100万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 2件
2.定款第4条(2)の事業	200万円	内視鏡医学研究に功績があった者に対する顕彰 4件
3.定款第4条(3)の事業	300万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成(1件 30万円) 10件
4.定款第4条(4)の事業	735万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受入れ助成(7施設 11カ国) 17件 中国・ベトナム 各3名 インドネシア・ネパール 各2名 イギリス・カンボジア・スペイン・トルコ・フィリピン マレーシア・モンゴル
5.定款第4条(5)の事業	500万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 20件
6.その他	1,948万円	助成事業に関連する費用 人件費、事務所家賃・光熱費、広報費 選考委員会（諸謝金含む）、贈呈式
※事業計画合計	6,583万円	